

『幼児期から、親なき後までを見据えて』

“支援の質の向上”と“戸田市内の事業所間の交流”を目的に、戸田市内の事業所が共同で実行委員会を立ち上げ、日頃の実践を学び合う場として「障害児・者実践交流会」を開催します。今回は、各事業所からの実践報告をいたします。

ぜひ、皆様のご参加をお待ちしております。

【実践報告】

発表者：① 『 本当の笑顔を引き出すために

～脳性麻痺児の発信意欲を育む支援について考える～』

益岡 さやか氏（児童発達支援センター あすなる学園）

② 『 きもちを上手に伝え合うには？

～児童発達支援事業所における難聴児童への個別療育支援～』

岩尾 紘彰氏

（児童発達支援・放課後等デイサービス「きらり」戸田校）

③ 『 働くことの大切さについて

～わかくさでの実践～ 』

渡邊 悠加氏・成田 愛恵氏（障害福祉サービス事業所わかくさ）

開催日：平成29年12月10日（日）

時間：10：00～12：00（受付 9：30開始）

会場：戸田市商工会館 多目的ホール

定員：120名（先着順）

参加費：無料

申込方法：ファックスまたはメールで申込み

FAX：048-421-9566 メール：asnr@titan.ocn.ne.jp

申込締切：平成29年11月24日（金）

問い合わせ：あすなる学園 電話：048-421-9748 担当：小林

※14：00～17：00の間でお願い致します。

その他：車いすの使用や手話通訳など配慮の必要な方は、申込書の配慮事項欄にご記入ください。

主催：障害児・者実践交流会実行委員会

<会場案内>



●埼京線 戸田駅東口 徒歩13分

●戸田市コミュニティバス川岸循環
「戸田市役所」下車徒歩5分

●国際興業バス

「戸田市役所入口」下車徒歩5分

※駐車場に限りがありますので、できるだけ
公共交通機関をご利用下さい。